

梁川ホームだより

令和8年8月27日発行

No.
74

発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 八巻 正広
福島県伊達市梁川町字東土橋65-1 TEL 024(577)6111(代) FAX 024(577)6115
■ホームページアドレス <https://www.shintatsu.jp> ■メールアドレス yanagawa@shintatsu.jp

事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護 (ショートステイ) 定員 20名
- デイサービスセンター I 型
- デイサービスセンター II 型
- 地域包括支援センター
- ケアハウス 定員 30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設
〔梁川ホーム運営理念〕
安全・安心・ゆとりの

梁川ホーム

1. 梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。
1. 梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

ケアハウス 夏祭り



デイサービスI型 夏祭り



特養 焼きおにぎり 作り



デイサービス II型 ドライブ



信達福祉会で
インスタグラム
はじめました



SHINTATSU7766



特集

「人間尊重の 施設づくりに向けて」

梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

令和8年度**苦情解決委員会を
開催しました**

信達福祉会で

は、施設等の利用者および家族の皆様から、福祉サービス等に関して苦情の申出があった場合、第三者委員の方々に内容等を報告し、速やかな対応によって解決を図り、利用者により良いサービスを提供するために苦情解決委員会を設置しています。

今年度は7月7日に苦情解決委員会を開催し、前年度の事故状況、身体



拘束適正化の取組み、苦情受付状況について報告しました。

梁川ホームでは、職員



の対応について1件の苦情（要望）の報告がありました。ご家族へ情報をお伝えする際の職員の対応などについて、皆様から要望と期待を寄せていただいた結果と考えております。

法人顧問弁護士からは、「大きな事故や苦情になる前の小さな意見や相談が大事と考える。満足度調査で寄せられた意



見を受けて歩み寄り、ご家族へきちんと返すということを担当人は毎年実施する中で根付



いている。毎年良く努力し結果を残している。また、家族からいつでも苦情を寄せてもらう体制が大切であり、そのため家族との情報共有が必要である」との言葉をいただきました。

今後も苦情に真摯に向き合い、解決を図ることによって一人一人に満足していただくことを積み重ね、事業所としての成長を目指していきたいと思ひます。

梁川ホームにおける安全対策

消防・災害訓練



梁川ホームには特別養護老人ホーム、ケアハウス、デイサービスがあり、火災だけでなく、地震・水害・停電など、さまざまな災害を想定した備えが必要です。利用されている方には、自力で避難することが難しい方も多いため、災害発生時には職員が冷静に判断し、迅速に安全確保や避難誘導を行うことが求められます。

梁川ホームでは月に一度、火災や災害を想定し訓練を実施しています。消防・災害訓練は、単に避難方法を覚えるだけでなく、職員一人ひとり



が自分の役割を理解し、職員同士が連携して行動するための大切な機会です。訓練を通して、避難経路や連絡体制、夜間な



ど職員が少ない場合の対応、非常食・水・医薬品などの備蓄についても確認します。

また、日頃から火災や転倒などの危険箇所を確認し、設備の点検や整理整頓を行うことも重要だと考えています。訓練と



ねることが、災害による被害を最小限にし、利用されている方の生命と安心した生活を守ることにつながります。



特養 梁川ホーム

担当：岡崎

夏野菜

通りテラスにて夏野菜の栽培を始めました。苗の成長を楽しみにされ、実を付けた野菜を収穫し、浅漬け作りを行いました。慣れた手つきで、きゅうりの皮をむいて、塩もみをされていました。



花植え

お花植えをしました。季節の彩りを感じ「かわいい



花だね。」と仰りながら、優しい手つきで植え付けをして下さいました。土に触れながら笑顔が広がり、職員との会話も弾むひとときとなりました。



梅シロップ作り

細かい作業ですが、集中しながらきれいに梅の下処理をして下さいました。「昔はよく作ってたよ。出来上がりを楽しみだね。」と話も弾んでいました。



特養で使用している排泄用品のアドバイザーの方から陰部洗浄方法を学びました。日頃、排泄介助に携わっている特養の介護士向けの勉強会であり、正しい洗浄方法を学ぶことで、利用者の皮膚トラブルを予防するとともに、職員のスキルアップに繋げることが出来ます。



職員スキルアップ勉強会

を設け、点数を競い合うのも、夢中になっ
ていまし
た。夏祭
りに参加
してくだ
さった皆
様にはプ
レゼント
も。大
変盛り上
がりまし
た!!



夏祭り

今年の夏祭りは「アヒルすくいゲーム」と「フリースローゲーム」で盛り上がりました。どちらのゲームも時間制限

デイサービスⅠ型

デイサービスセンター

担当：佐々木

梁川ホームデイサービスセンターでは、一般型のデイサービスをⅠ型、認知症対応型デイサービスをⅡ型としてサービスを行っています。



朝顔の うちわ 作り

暑い夏を少しでも涼しく過ごしていただけるよう、朝顔をモチーフにうちわ作りをしました。花の配置を考え、楽しく会話しながら作成しました。



レクリエーションご紹介

運動不足解消も含め、身体を動かすレクリエーションにも力を入れています。手や足を動かすゲームとし



夏祭り

少し工夫を凝らしたゲームで楽しみました。お祭りで食べたい物を聞いて、ところ「たこ焼き!」と



デイサービスⅡ型



て、新聞網引きゲームやキックボールリング、ゲートボールや輪送りゲームなど、たくさんさんのゲームを取り入れ、毎日楽しんでいただいています!



畑仕事

Ⅱ型には畑があり、いろいろな野菜を作っています。時期が来ると一緒に苗を植えたり、収穫の時期には楽しく野菜を収穫しています。



を使い、蝶々を上手に点数の書いてあるお花まで飛ばすゲームです。手首や腕を使つて適度な運動にもなりました。

新ゲーム 蝶々飛ばし ゲーム



の声があり、たこ焼きビンゴゲームと題してボールをカップに入れるゲームを行いました。夏祭り気分も味わう事ができて、大満足のようでした。参加賞で手作りのうちわとキーホルダーをプレゼントしました。

カレンダー 作成

毎月、持ち帰り作品として人気の『カレンダー作り』です。季節に合わせた素材を準備し、それぞれ個性あるカレンダーを作っています。



ドライブ

6月 総合公園までドライブ



ぶに出掛けてきました。亀岡邸や噴水の前で写真撮影をしたり、池の近くまで足を運び、鯉を眺めてきました。外出することで気分転換ができ、皆様、大変喜ばれていました。

ちまき作り




昔を懐かしみながらちまき作りをしました。きなかをかけて、おやつ時間に提供し、皆さんに喜んでいただけました。





ケアハウス広瀬

担当：斎藤

輪投げ大会

6月に輪投げ大会がありました。選ばれた選手の皆さんは、一生懸命に的を狙いながら投げていました。また、ケアハウス選抜メンバーの中で最高年齢で出場された入居者の方の功績がたたえられ、表彰状とメダルをいただきました。




あじさいドライブ

6月にドライブで月館の「あじさい小径」という紫陽花で有名な名所に出かけました。一面に咲いた色とりどりの紫陽花を楽しみました。

夏祭り

7月にケアハウスで夏祭りをしました。スイカ・アイス・クリーム・トウモロコシ・ポップコーン等を食べました。また、今年は中村太鼓保存会の皆さんの迫力ある太鼓演奏を聞き、楽しい時間を過ごしました。







梁川地域包括支援センターの 取り組みについて

シルバー人材センター
女性部さんからの
依頼で出前講座



寸劇を取り入れ認知症について理解を深めました。

梁川中学校1年生に
向けて、認知症サポーター
養成講座を行いました。



皆キラキラした目で真剣に話を聞いて、認知症高齢者の対応について一生懸命考えてくれました。

- 出前講座希望の各種団体、事業所様ございましたら下記まで気軽にご連絡下さい。一緒に認知症の理解を深め、住みやすい梁川町を作っていきましょう。

伊達市梁川地域包括支援センター TEL 572-4872

伊達市
梁川地域包括支援センター
担当：林



楽しく学ぶのが一番♪
こちらでも寸劇を通して認知症の理解を深めました。

Instagram始めました

梁川地域包括支援センターでInstagramを始めました。地域包括支援センターの取り組みなど写真が掲載されているので、興味のある方は右記のQRコードから、ぜひご覧ください。



梁川ホーム指定 居宅介護支援事業所

担当：宇野

必要に応じて開催されます。サービス担当者会議では、利用者様やご家族をはじめ、訪問介護、デイサービス、ショートステイ、訪問看護、福祉用具、ケアマネジャーなど、支援に関わるさまざまな事業所が集まり、それぞれの立場から情報を提供



居宅介護支援では、利用者様が住み慣れた地域やご自宅で安心して生活を続けられるよう「サービス担当者会議」を開催します。

し共有します。また、利用者様の心身の状態や生活状況、ご本人・ご家族の希望を確認しながら、より良い支援方法について話し合います。

会議では「できることを続けられるようにするにはどうしたらよいか」「困りごとをどのように解決していくか」を皆で考え、一人ひとりに合ったケアプランの作成・見直しにつなげます。利用者様が安心して、その人らしい生活を送ることができるよう、多職種が連携し、チームで支援することを大切にしています。

今後も関係機関との連携を深めながら、利用者様とご家族に寄り添った支援に努めます。



認知症委員会の取り組み

やっちゃんカフェ

今回は「楽しみながら認知症を予防する」を目的として企画しました。



梁川ホームの認知症委員会の取り組みのひとつとして、7月11日(土)に「やっちゃんカフェ」を開催しました。

ケアハウスの入居者、特養利用者と合わせて27名の方が参加されました。

「やっちゃんカフェ」の名前の由来については、参加される方が親しみやすいように梁川ホームの八巻施設長の名前にちなんで委員会メンバーで考え命名しました。

動かし体操や職員によるギターの弾き語りをを行い、参加された方々と一緒に懐かしい歌を歌いました。その後は梁川町にちなんだ問題を出題し、○か×の札を挙げて答えてもらったゲームや、ペットボトルに割り箸を入れるゲームをグループ対抗で行いました。

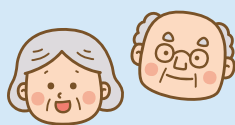
「カフェ」ということもあり、注文された飲み物やお菓子を食べながら、感想や昔話などいろいろな話をしながら楽しんで参加していました。



認知症家族介護者教室開催のお知らせ

- 日時 令和8年11月7日(土)13:30~15:30
- 場所 梁川ホーム
- 申込先 梁川ホーム
TEL 024-577-6111

梁川ホームで認知症について楽しく学んでみませんか。
参加希望の方は上記までご連絡ください。



編集後記

夏野菜には、暑い夏を元気に過ごすための栄養がたっぷり！ トマトには抗酸化作用のあるリコピン、ピーマンにはビタミンC、ナスには食物繊維が含まれています。キュウリは水分が多く、夏の水分補給にも役立ちます。昔から「旬のものを食べると元気になる」と言いますが、これは理にかなっているんですね。野菜もしっかり食べて、暑さに負けず元気に過ごしましょう！

JAふくしま未来様
桃の贈呈

8月7日、今年もJAふくしま未来様から桃をいただきました。

頂いた桃は早速、その日のおやつに特養、ケアハウス、デイサービスの利用者に提供させていただき桃の甘さ、おいしさに皆さん舌鼓を打たれていました。